

## 地方独立行政法人山口県産業技術センター評価委員会（第 17 回）の審議要旨

- 1 日 時 平成 27 年 7 月 24 日（金） 10:00～11:40
- 2 場 所 山口県産業技術センター 第 1 研修室
- 3 出席者 進士正人委員長、上田文雄委員、加登田恵子委員、河村幸恵委員、正木圭子委員  
(委員長以外 50 音順)

## &lt;内 容&gt;

## I 委員長選出

委員の互選により、進士委員を委員長に選出。

## II 審議事項

平成 26 年度における業務の実績に関する評価について  
平成 26 年度における財務諸表等について  
(資料 1～7 により、事務局・法人から説明)

## &lt;質疑応答・意見交換&gt; ●委員 ○センター □事務局

## 〔自己評価について〕

- 数値目標は評価しやすいが、数値目標以外の項目についても、できるだけ業務実績を定量的に記述したり、ユーザー側の評価を取り入れたりするなどして、評価理由を明確にする工夫ができないか。また、アウトプットではなくアウトカム、質的評価が重要である。
- できるだけ評価理由等が明確になるように、次年度以降、報告書の記載方法等について検討してまいりたい。

## 〔情報管理の徹底について〕

- センターは、企業情報など多くの情報を取り扱っているので、情報管理の徹底、職員の意識向上に更に力を入れて取り組んでいただきたい。

## 〔法人サービス業務の「見える化」について〕

- 下関地域等では、センターについてよく知らない企業がまだ多いと感じる。また、新たに導入した機器についても、企業に情報が届くように積極的にアナウンスしていただきたい。
- ホームページの管理等を行う担当職員を昨年度配置しており、更に積極的に情報発信を行うとともに、セミナー等を通じて、企業への周知に努めてまいりたい。

## 〔評価書について〕

- 内容については、過去との比較やこれまでの取組過程等が分かるように記載するとより分かりやすい。次年度以降は、このような視点も踏まえ、取組の結果、どのような成果があったのかということも盛り込んでいただきたい。

- 評価書素案、財務諸表等については、次回の評価委員会でとりまとめを行いたい。  
《各委員了承》